（様式３）

令和　　　年　　　月　　　日

玉滝線地域旅客運送サービス継続事業

企画提案書

伊賀市地域公共交通活性化再生協議会長　様

（住所）

（事業者名）

（代表者職氏名）

　玉滝線地域旅客運送サービス継続事業募集要領に基づき、次のとおり提案します。

（連絡先）

|  |  |
| --- | --- |
| 所属 |  |
| 役職・氏名 |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |
| 電子メールアドレス |  |

１．会社概要に関すること

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業者 | （主たる事務所の所在地） | |
| （会社名） | |
| 代表者 | （職・氏名） | |
| 担当者 | （職・氏名） | |
| （TEL） | （FAX） |
| （電子メールアドレス） | |

２．運営能力に関すること

（１）規模

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 従業者数 | 人 | 左記の内、第二種運転免許の保有者数 | 人 |
| 保有する車両 | 車両種別 | | 台　数 |
|  | | 台 |
|  | | 台 |
|  | | 台 |

※保有する車両には購入予定車両を含めません。

（２）実施体制

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業実施体制 | 従事予定者数 | 従事予定者数の内、第二種運転免許の保有者数 | 従事予定者数の内、本事業に専業する人数 |
| 運行事業  従事予定者 | 人 | 人 | 人 |

※上表には採用予定者を含めません。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業実施体制 | （ふりがな）  予定者 | 貴社での  所属・役職 | その他の項目 |
| 業務責任者 |  |  | ・経験年数　　　年  ・□専業　／　□兼業  ・□第二種運転免許取得 |
| 運行管理の責任者 |  |  | ・経験年数　　　年  ・□専業　／　□兼業  ・□第二種運転免許取得 |
| 整備管理の責任者 |  |  | ・経験年数　　　年  ・□専業　／　□兼業  ・□第二種運転免許取得 |

※予定者の重複は認めます。採用予定の場合は「予定者」の欄に採用予定と記載願います。

※本事業に専業する場合は、その他の項目の「専業」欄にチェックをして下さい。

貴社で行う他の事業と兼業する場合には「兼業」欄にチェックをして下さい。

※第二種運転免許の取得状況について、その他の項目の「第二種運転免許取得」欄にチェックをして下さい。

（３）事業実績に関すること

|  |
| --- |
| ①道路運送法第４条による許可について当てはまる項目にチェックを入れてください。 |
| □　一般乗合旅客自動車運送事業（高速路線を除く） |
| ②貴社の事業実績を記載してください。 |
| ・現事業の開始年　　　　　　　　　　　　　年 |
| ③貴社の現在の事業内容（実績）について記載してください。（任意） |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

※③については、パンフレット等により代替えすることを可とします。

３．危機管理体制に関すること（連絡体制、予備車両、交代運転手、緊急対応マニュアル）

（１）緊急時（事故や災害等）の対応

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①緊急対応マニュアルの有無  （該当するものに〇） | 有 | 無 |
| ②連絡体制図の有無（該当するものに〇） | 有 | 無 |
| ①又は②で「有」に〇を付けた場合は、書類を添付してください。 | | |
| ③代替車両の確保の方法（過去の対応実績及び想定される内容の記載） | | |
| ④その他の工夫事項 | | |

４．運行能力(安全・円滑な運行)に関すること（運行管理及び運転等に従事する人員体制）

（１）運転士に関すること

|  |
| --- |
| ①運転士（人員）は確保できているか。 |
| ②運転士の体調等の管理  ・運行直前の管理方法  ・その他の工夫 |
| ③運転士のマナー教育（一般的な研修会・講習会に加えて実施している点の内容） |
| ④重大な事故を起こしていないか（過去3年） |

５．業務に関すること

|  |
| --- |
| ①高齢者や障がい者等への配慮 |
| ②車両検査に関する体制と内容（車両の整備管理体制及び人員体制） |
| ③苦情に関する対応体制 |
| ④補助金の適切な事務取扱に関する対応体制 |
| ⑤令和７年１０月１日運行開始の準備 |

６．企業努力に関する事項

（１）想定される運行に係る損益及び初期投資額について

　※想定期間：令和７年１０月～令和８年９月

|  |
| --- |
| ①運行経費  ・運行等経費総額：　　　千円  ・内訳（別途資料添付可）  ・実車走行キロ当たり経常費用：　　　円/キロ |
| ②初期投資額  　※車両等の調達が困難な場合においても、運行に必要な初期投資に係る費用は必ず記載すること。  ・総額：　　　　　千円  ・車両台数：　　　　　　台  ・車両内訳：新規購入　　台、既存車両　　台、リース　　台   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 項目 | 単位 | 数量等 | 単価 | 総額 | |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |   ・車両購入費：　　　　　千円  ・その他の費用：　　　　　千円 |
| ③年間想定運賃収入、年間想定利用者数  　※運賃収入は現在の利用状況等を考慮し、自社で適切と考える運賃により試算すること。  ・想定運賃収入：　　　　　千円  ・想定利用者数：　　　　　人 |
| ④その他収入  ・その他の収入総額　　　　千円  ・内訳 |
| ⑤想定経常損益：　　　　　千円 |

（２）実施方針に基づく路線、ダイヤ、運賃等の提案

|  |
| --- |
| ①運行路線の考え方 |
| ②便数（ダイヤ）の考え方 |
| ③運賃の考え方 |
| ④その他の内容（利用者を増加させるための考え） |

※運行路線図、便数、ダイヤ、運賃表に関しては別途資料を作成して添付すること。（バス停の位置は、運行路線図の運行経路図上に記載。）

※運行路線図は運行方向がわかるよう作図し、起終点、路線延長がわかるよう作成すること。

（３）サービス向上に関すること

|  |
| --- |
| ①ICカード（ICOCA）等の使用の可否： |
| ②利用促進の創意工夫の提案 |

（４）提案内容のうち地方公共団体に求める負担に関すること

|  |
| --- |
|  |

※実施方針に記載している地方公共団体に求める負担・支援ついては、その金額を記載。その他、地方公共団体に求める負担・支援については、その事項及び金額を記載。

７．事業実施に向けての意欲

|  |
| --- |
|  |

【企画提案書作成にあたっての留意点】

①記述内容に合わせ、記載欄の大きさを適宜変更すること。

②企画提案の根拠となる資料を添付すること。